

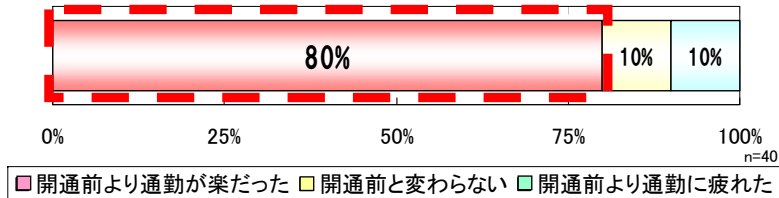
4. 通勤利用者における道路交通状況の実感

○伊豆の国市、伊豆市、函南町にお住いで、東駿河湾環状道路を利用された方の約8割が、通勤が楽になったと感じています。

平成 26 年 2 月 12 日（水）に、日々の通勤時に東駿河湾環状道路の利用が想定される静岡県東部・伊豆地域にある企業に就業されている方のうち、伊豆の国市、伊豆市、函南町にお住いの方を対象に、東駿河湾環状道路開通後における通勤利用状況に関する調査を実施しました。

Q: 東駿河湾環状道路開通前と比べて、本日(2/12)の通勤時の状況はいかがでしたか？

約8割が通勤の負担が軽減



静岡県東部・伊豆地域内企業就業者アンケート調査 (H26.2.12 調査)

通勤時における渋滞のストレスが減りました。東駿河湾環状道路が開通する前は細い抜け道を使う事もありましたが、今後は使わなくなりそうです。

伊豆の国市在住者より



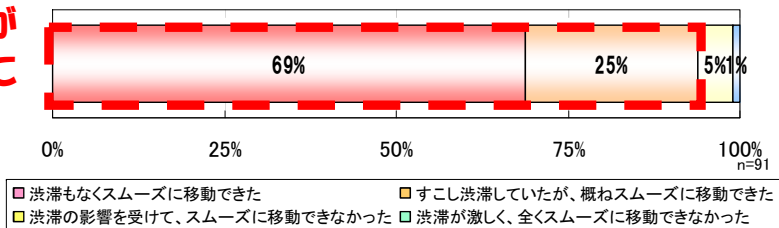
5. 伊豆への観光来訪者における道路交通状況の実感

○来場時に東駿河湾環状道路を利用された方のうち、過去に自動車を使って伊豆半島に観光に訪れた経験がある方の約9割が、スムーズに移動できたと感じています。

平成 26 年 2 月 22 日（土）に、伊豆半島内の観光施設を訪れた方を対象に、東駿河湾環状道路開通後における観光利用状況に関する調査を実施しました。

Q: ここまでお越しになる際の伊豆半島の交通状況について、どのように感じられましたか？

約94%がスムーズに移動



観光施設来訪者アンケート調査 (H26.2.22 調査)

開通前と比べて、お客様全体が増えているとともに、静岡県西部や関西方面からのお客様も増えました。お土産物の売り上げも好調です。

伊豆の国市内観光施設の管理者より



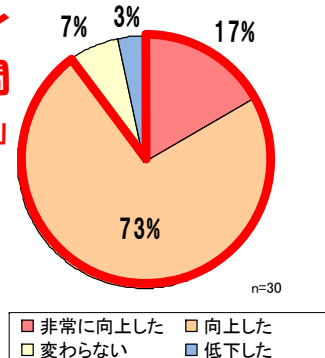
6. タクシードライバーにおける道路交通状況の実感

○沼津・三島都市圏内を走行する約 90%のタクシードライバーの方々が、所要時間の安定性が向上したと実感しています。

平成 26 年 3 月 11 日（火）に、沼津・三島都市圏内を営業エリアとするタクシードライバーの方を対象に東駿河湾環状道路開通前後における交通状況に関するアンケート調査を実施しました。

Q: 東駿河湾環状道路の「三島塚原IC～函南塚本IC」の開通により沼津・三島都市圏の走行において、所要時間の安定性(定時性)に変化はありましたか？

約90%のドライバーが「所要時間の安定性が向上」と実感



非常に向上した 向上した 変わらない 低下した

Q: 開通前と開通後における同一の目的地への移動について、移動に要した時間をご回答下さい。

【三島市玉沢⇒長泉町の所要時間】



タクシードライバーアンケート調査 (H26.3.11～13 調査)

平成 26 年 3 月版

東駿河湾環状道路(三島塚原 IC～函南塚本 IC) ~開通後1ヶ月間の交通状況および整備効果~



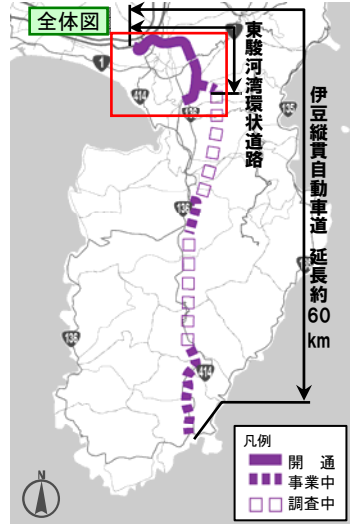
~伊豆の新たなゲートウェイがオープン~

国土交通省 中部地方整備局
沼津河川国道事務所
平成 26 年 4 月

東駿河湾環状道路(三島塚原 IC~函南塚本 IC)の概要

東駿河湾環状道路は、高規格幹線道路「伊豆縦貫自動車道」の一部を構成し、広域な道路ネットワークを形成するとともに、沼津・三島都市圏の渋滞緩和、観光振興の支援等を目的とする一般国道の自動車専用道路です。

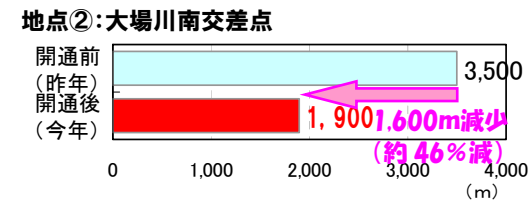
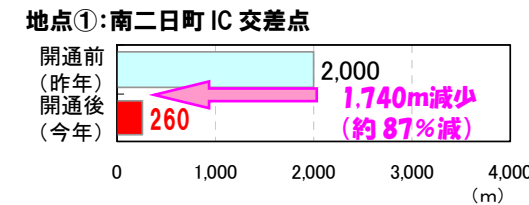
路線名：一般国道1号 伊豆縦貫自動車道
東駿河湾環状道路
開通区間：三島塚原 IC~函南塚本 IC
延長：6.8km



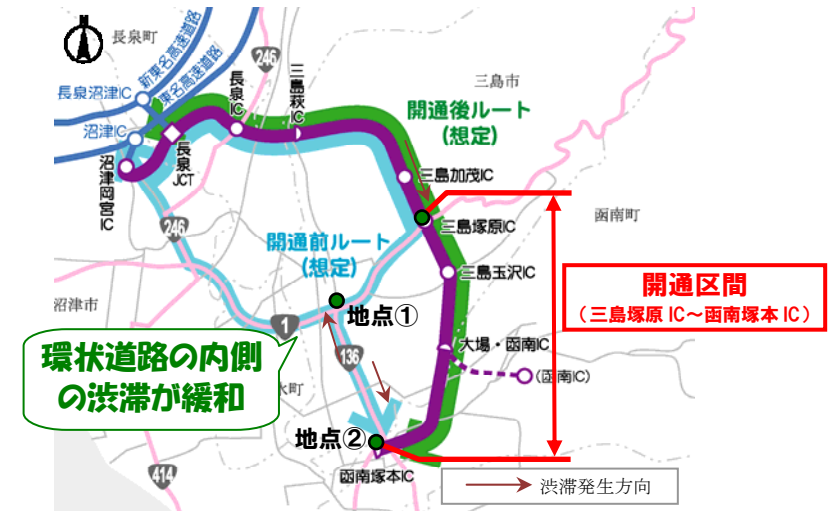
2. 開通後における渋滞状況

○東駿河湾環状道路が開通した事により利用ルートが変わり、昨年の河津桜まつり開催時に渋滞していた東駿河湾環状道路の内側にある主要交差点の渋滞長が大幅に減少しました。

- ・南二日町 IC 交差点の渋滞長が約 87%減 (昨年：2,000m)
- ・大場川南交差点の渋滞長が約 46%減 (昨年：3,500m)



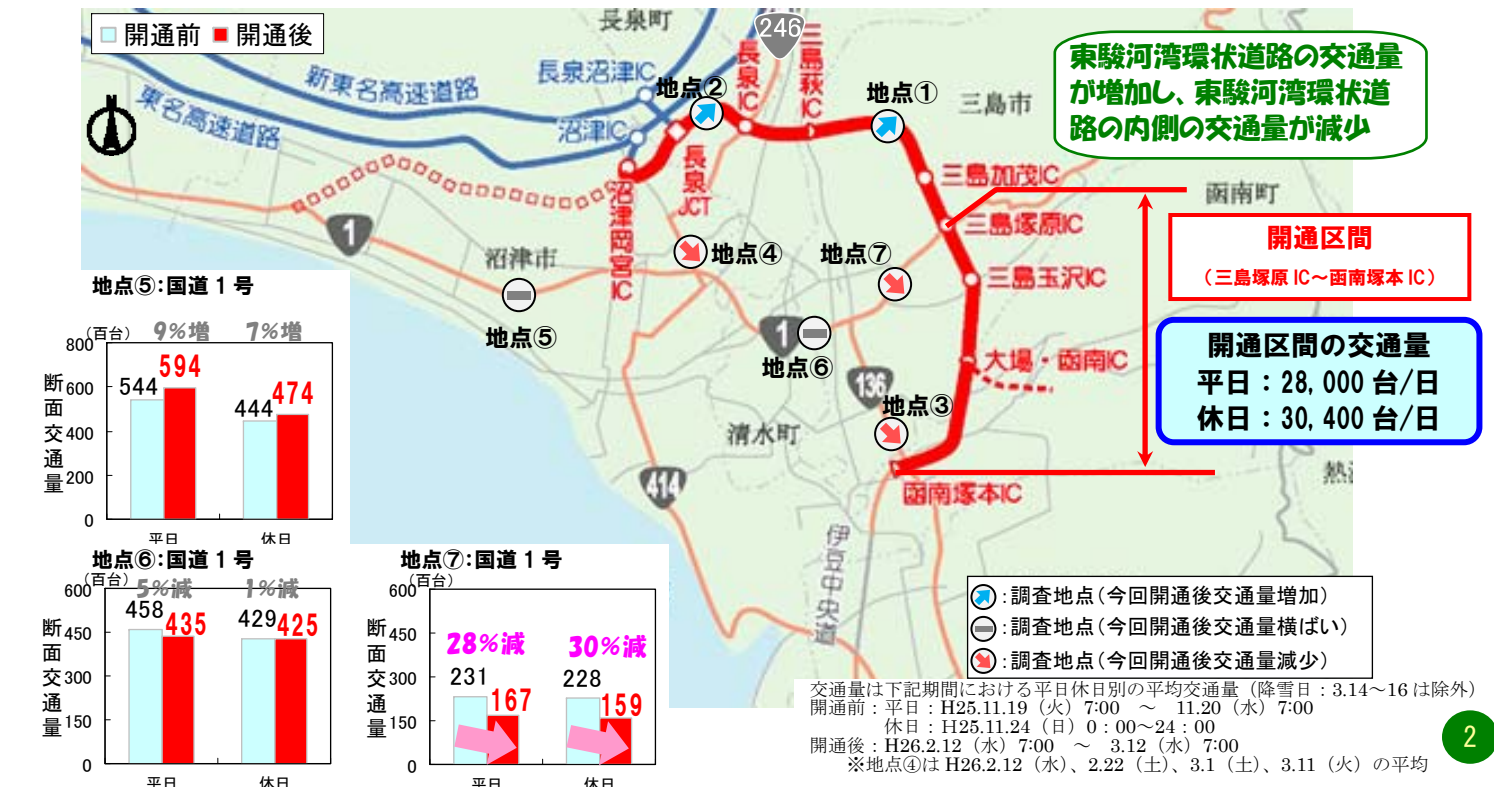
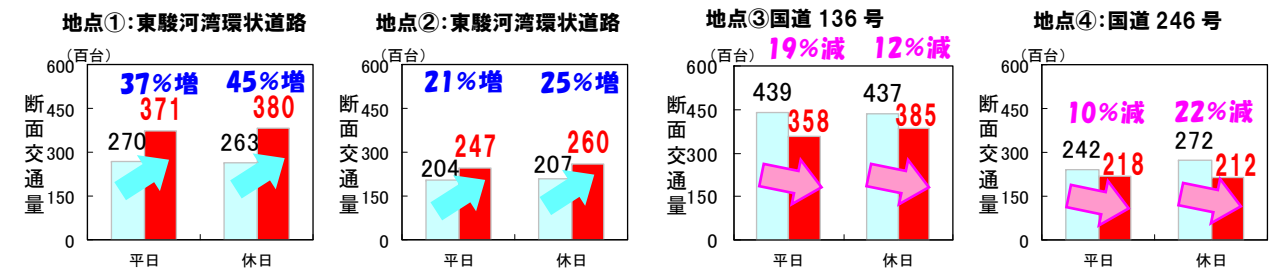
下記期間に調査地点において発生した渋滞の最大値
開通前：H25.3.2 (土) 6:00 ~21:00
開通後：H26.3.1 (土) 6:00 ~21:00



3. 開通後における利用交通量の変化

○東駿河湾環状道路の交通量は今回開通前に比べて平日で約 37%増加、休日で約 45%増加しました。また、開通区間「三島塚原 IC~函南塚本 IC」間は平日で約 28,000 台/日、休日で約 30,400 台/日が利用しています。

○環状道路の内側の道路の交通量は減少し、例えば、国道 136 号の交通量は平日約 19%減少、休日で約 12%減少しました。



東駿河湾環状道路(三島塚原 IC~函南塚本 IC)の開通効果

1. 開通後の所要時間

○東名高速道路沼津 IC から天城北道路大平 IC の所要時間は平均 30 分と、開通前の 44 分から 14 分短縮しました。

○国道 1 号や国道 136 号を利用するルートにおいても、開通前で起こっていた所要時間のバラツキが改善し、所要時間が安定しました。

